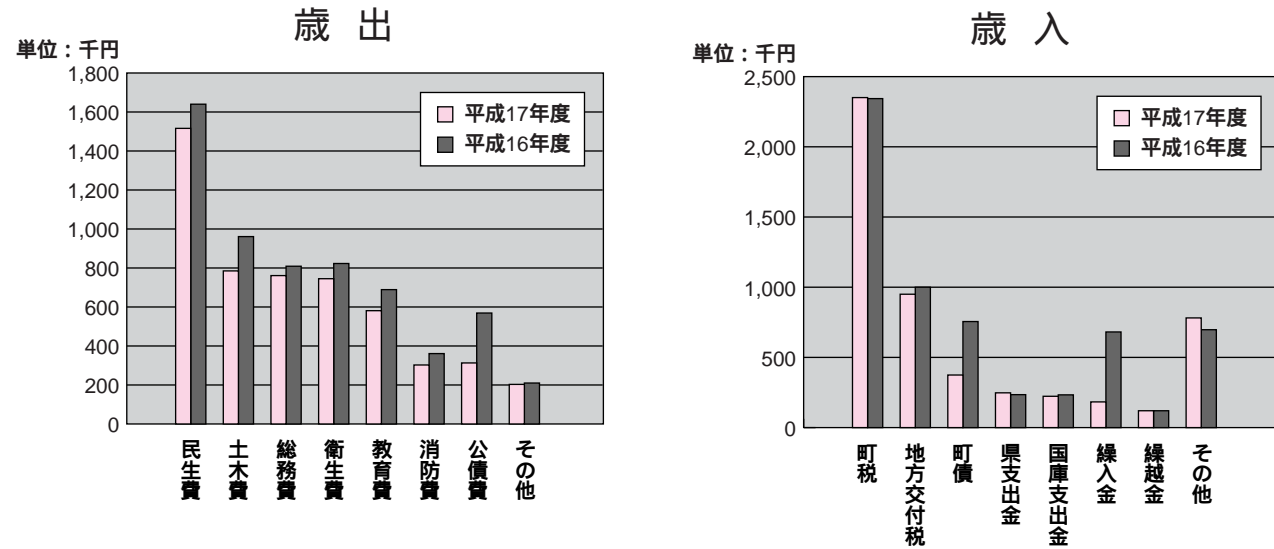


費目別歳入歳出予算の対前年度比較



<注意> 歳入での主な減額は、繰入金（対前年度 498,200千円）および町債（対前年度 380,900千円）
 歳出では、公債費（ 256,046千円）をはじめ、土木費（ 176,078千円）、民生費（ 124,117千円）および教育費（ 108,271千円）などで投資的経費を中心に減額
 なお、平成16年度の公債費および町債には、減税補てん償元金一括償還およびこれに伴う借換債を含む。

特別・企業会計 62億822万8千円

- 国民健康保険特別会計
 - 被保険者への保険給付（医療費、出産育児一時金、葬祭費など）
 - 被保険者 四、〇九五世帯 八、七五二人
- 老人保健特別会計
 - 七十五歳以上の老人医療費給付（平成十四年九月三十日にすでに七十歳以上である者を含む）
 - 受給者 二、三五〇人
- 介護保険特別会計
 - 被保険者への介護給付
 - 被保険者 四、三〇〇人
- 下水道事業特別会計
 - 公共下水道工事の推進
 - 延長 一、一六〇m
- 水道事業会計
 - 給配水設備の整備拡張と飲料水の安定供給

特別会計	(単位：千円)
老人保健	1,854,750
国民健康保険	2,191,280
介護保険	1,025,640
下水道事業	795,880

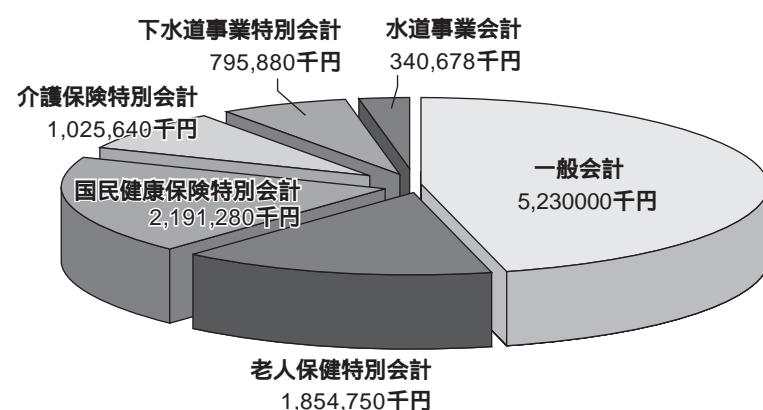
企業会計	(単位：千円)
水道事業	340,678

地方債現在高（公営企業会計に係る分を除く）

会計区分	平成16年度末残高(見込み)
一般会計	4,084百万円
下水道事業特別会計	7,130百万円
合計	11,214百万円

基金の状況

基金の種類	平成16年度末残高(見込み)
財政調整基金	441百万円
その他	673百万円
合計	1,114百万円



平成17年度

総額

114億3,822万8千円

予算

- 平成十七年度の町予算が三月に開催された第一回笠松町議会定例会で可決されました。
- 一般会計は、五二億三千万円（前年度当初比一三・八%減）、特別・企業会計は六二億八千二百八十八千円（前年度当初比三・八%減）で、総額一一四億三、八二二万八千円（前年度当初比八・六%減）です。
- 行財政改革推進プランの数値目標に沿って投資的経費の抑制を図るとともに、改革に伴うサービス低下の緩和に配慮しながら、財政効果の発揮を主眼に、優先度その他の観点から施策・事務事業を厳選し、限られた財源の重点的かつ効率的配分に努めました。主な施策（特化施策）は次のとおりです。
- 快適で暮らし心地のよいまちづくり**
- 防災防犯対策事業
 - 家具転倒防止補助器具支給事業
 - 緊急時情報伝達システムの導入
 - 環境対策事業
 - 廃棄物減量等推進員の強化
 - 資源物集団回収事業の促進
 - エコファミリー登録制度の導入
- 温もりとやさしさに包まれたまちづくり**
- 少子化対策事業
 - 乳幼児・児童・生徒医療費の助成（入院十五歳・外来十歳まで無料）
 - 放課後児童クラブの実施
 - 病後時保育所の開設
 - 高齢者対策事業
 - 高齢者大学の開設
 - シニアサークル育成支援
 - 学び活動する元気なまちづくり
 - 歴史文化教育事業
 - 学習情報提供相談システムの導入
 - 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進

一般会計 52億3,000万円

歳入歳出予算の構成

